

## そこが聞きたい!!

# 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



### 子どもが過ごす環境のコロナ対策／ジェンダー平等 橋本 亜矢 (日本共産党)



録画配信の  
2次元コード

#### ◆感染症予防の体制は

新型コロナウイルス感染症の分類が5月から5類に変わったが、引き続き予防のための予算確保の考えは。

**こども支援部長** 様々な感染症を予防するためにも、石けんや手指消毒液の使用は有効であることから、必要な物品の購入に要する予算の確保に努めていく。

**学校教育部長** 安全で安心な教育環境を確保するため、今後の感染状況などを踏まえて必要な予算を確保していく。

#### ◆職員の男女比／育児休業

- ①狭山市職員の男女比と年代別の男女比は。
- ②育児休業の取得率と男性の育児休業取得の状況は。

**総務部長** ①本年4月1日時点の市職員の男女比は、およそ男性56%女性44%である。年代別の状況は、18歳から29歳までは男性45%女性55%、30歳から39歳までは男性57%女性43%、40歳から49歳までは男性52%女性48%、50歳から59歳までは男性65%女性35%、60歳から65歳までは男性97%女性3%である。

②令和4年度の女性職員の育児休業の取得率は100%である。男性職員は、新たに取得対象者となった22名のうち取得者は16名で、取得率は72.7%であった。



### 防災・女性の視点から見た避難所 衣川 千代子 (日本共産党)



録画配信の  
2次元コード

#### ◆避難所でのトラブル

女性の視点から見たトラブルをどう捉えているのか。

**危機管理監** トイレや更衣室などの設置場所に伴うプライバシーの確保、炊き出しは女性の仕事という固定的役割分担意識や無意識の思い込みが招く女性への負荷、また、見ず知らずの他人と一緒に生活することなどのストレスから暴力事件なども想定される。

#### ◆女性リーダーの育成と確保

女性リーダーの育成と確保の取り組みは。  
**危機管理監** 災害対応時に陣頭指揮を執る現地災害対策本部長8名のうち3名が女性職員である。また、コロナ禍の影響により令和2年度以降

開催していない自主防災組織リーダー養成講座を再開し、男女問わず、リーダーの育成及び確保に取り組んでいく。

#### ◆避難所の運営

避難所運営マニュアルなどを作成する際に、女性の視点でのチェックはあるのか。

**危機管理監** 狭山市地域防災計画において避難所の運営は、自主防災組織、自治会、現地災害対策本部、学校職員などを中核とする避難所運営会議により自主的運営を行うこととしており、女性に配慮した避難所運営のため、原則として複数の女性の参加を定めている。また、避難所の設置に当たっては、プライバシーの確保と女性や乳幼児のための専用スペースの確保に配慮することとしている。



その他のテーマ▶ 水野公民館の存続について



### 「中学制服のリユース」事業の実現を! 菅野 淳 (創造)



録画配信の  
2次元コード

#### ◆制服などは中学入学時の保護者への大きな負担

制服をはじめ体操着、セーター、上履きなどを含めて中学入学時にかかる金額の平均は。

**学校教育部長** およそ82,000円程度である。

#### ◆「必要としなくなった制服を集め、必要な方に無償で譲渡する」いわゆる「制服リユース」は困っている人を助けるほかにも利点がある

制服リユースは、循環型社会の構築や子ども達の「ものを大切に作る心の醸成」という点からも重要と考えるが見解は。

**学校教育部長** 循環型社会の構築や資源を大切に作る意識の醸成は、これからの社会を生き抜く児童生徒にとって重要であり、こうした点でも不用となった制服を廃棄せずに有効活用する

というリユースを推奨することは意義のある取り組みである。

#### ◆教育、福祉、環境などの様々な側面からのアプローチ

制服リユースについてふじみ野市を行政視察してきたが、こうした事例をもとに教育委員会と取り組むことは可能か。

**学校教育部長** 現在、教育委員会として制服リユース事業を立ち上げることは考えていないが、先進自治体の事例などについては研究している。



困っている方に制服リユースを



### 子ども達が安全で安心できる学校づくりを 酒井 英男 (健政会)



録画配信の  
2次元コード

#### ◆小中学校の危機管理対策(防犯防災など)

①小中学校における防犯対策訓練の実施状況は。  
②防犯カメラの設置は犯罪を抑止する効果があるが、設置の考え方は。

③事故防止や安全管理対策についての考えは。  
**学校教育部長** ①児童生徒が教室で過ごしている時間帯に不審者が校内に侵入したことを想定し、各学校の危機管理対応マニュアルに沿って児童生徒、教職員が適切な行動が取れるよう、実践的な教育活動を行っている。

**生涯学習部長** ②小中学校の防犯カメラについては、学校敷地内の死角となる場所や校舎などの出入口付近に設置することが有効であり、不審者や犯罪を起こそうとする者の侵入抑止、児童生徒の安心感を醸成するといった効果が期待

できる。防犯カメラの設置については、今後も各学校の防犯対策の実情を踏まえて対応していく。

**学校教育部長** ③全教職員を対象に、年度初めや水泳授業前などに消防署と連携した救命救急講習会を行い、心肺蘇生法やAEDの取り扱いの訓練を行っており、水泳授業や運動に関する学校行事の際には、AEDをすぐ使用できる場所に持参するなどして事故防止と安全管理に努めている。



その他のテーマ▶ DXの進捗状況、職員の生成AIの活用